

令和5年度 当初予算

令和5年度一般会計当初予算は、4月に市長選挙を控えていることから、人件費、扶助費などの義務的経費や継続的な経費を中心とした骨格予算となります。新たな政策的経費は、今後補正予算として予算編成を行います。なお、この予算は3月定例会市議会で議決された後に成立するものです。

令和5年度当初予算の 主な事業

令和5年度当初予算の中から、重点的に取り組む主な施策の内容を紹介します。



津堂・小山地区土地利用検討業務 2,692万円

大阪府による都市計画道路八尾富田林線の整備とともに、本市では沿道地区の地権者による「津堂・小山地区まちづくり協議会」と連携し、土地区画整理事業の実現に向けた現況測量や道路設計などを実施し、計画的なまちづくりの検討を進めます。(担当：まち建設課)



林梅が園線歩道補修工事 1,980万円

通学路である林梅が園線(道明寺中学校前歩道)において、水路床版の経年劣化が進行していることから、歩道の安全性を確保するための改修工事を実施します。(担当：まち保全課)



企業価値向上支援事業 494万円

市内企業データベースサイト「FUJI Search」を活用した企業情報の発信を進めながら企業価値の向上、企業活動拡大につなげていきます。(担当：商工労働課)



消防広域化を実施する際に必要となる改修整備及び共同整備に対する負担金 2億6,809万円

柏原市、羽曳野市、藤井寺市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町及び千早赤阪村並びに柏原羽曳野藤井寺消防組合との間で消防広域化を実施する際に必要となる、高機能消防指令センター改修事業及びはしご車(15m級)整備事業を共同で実施します。

(担当：危機管理室)



産婦人科・小児科オンライン相談 本格導入 334万円

妊娠期や子育て期の不安解消のため、オンラインで気軽に専門医に相談できる相談体制を整えます。令和4年7月1日から実証実験を開始し、令和5年4月1日より本格実施します。

(担当：健康課) 詳しくは36ページへ



出産・子育て応援事業 4,670万円

妊娠届出時から全ての妊婦・子育て家庭に寄り添うため、妊娠期、出産・産後、育児期など各段階に応じ「伴走型」相談支援の充実を図ります。また、妊娠届出時の面接、出生後家庭訪問を終えた方にそれぞれ5万円を支給します。

(担当：健康課)



小学校専科指導教員の充実 1,361万円

市内小学校3校に市費で臨時講師を任用し、授業力のある教諭が専科指導教員として特定教科の指導に専念することで、多様な教材を活用した質の高い授業を行い、児童の学力向上につなげます。(担当：学校教育課)



がん患者用ウィッグ等の購入費補助 30万円

がん治療に伴う外見の変化を補完するウィッグまたは乳房補正具購入費の半額(上限1万円)を助成します。

(担当：健康課)

凡例



：令和4年度から継続して行う事業



：令和5年度に新しく行う事業

問合せ 政策推進課政策特命・シティセールス担当(6階⑥番窓口) ☎939・1171

令和5年度当初予算の概要

予算とは1年間の収入と支出の見積りです。使い道や収入源の違いから、一般会計・特別会計・企業会計の3種類で構成されています。

問合せ先 行財政管理課財政担当(5階⑨番窓口) ☎939・1014

予算総額 479億6,692万円(前年度比 +1.7%)

一般会計	特別会計	企業会計
246億4,111万円 (前年度比 +1.8%)	152億6,988万円 (前年度比 +0.3%)	80億5,593万円 (前年度比 +4.1%)

福祉・医療・教育・道路など、市が行う基本的な事業に関する会計です。

特定の事業を特定の収入によって行うため、一般会計から独立させた会計です。

民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営している会計です。
※企業会計の予算は支出額を記載

国民健康保険	75億7,351万円	病院事業	27億9,062万円
後期高齢者医療	11億5,695万円	公共下水道事業	52億6,531万円
介護保険	65億3,942万円		

一般会計 当初予算の概要

歳入

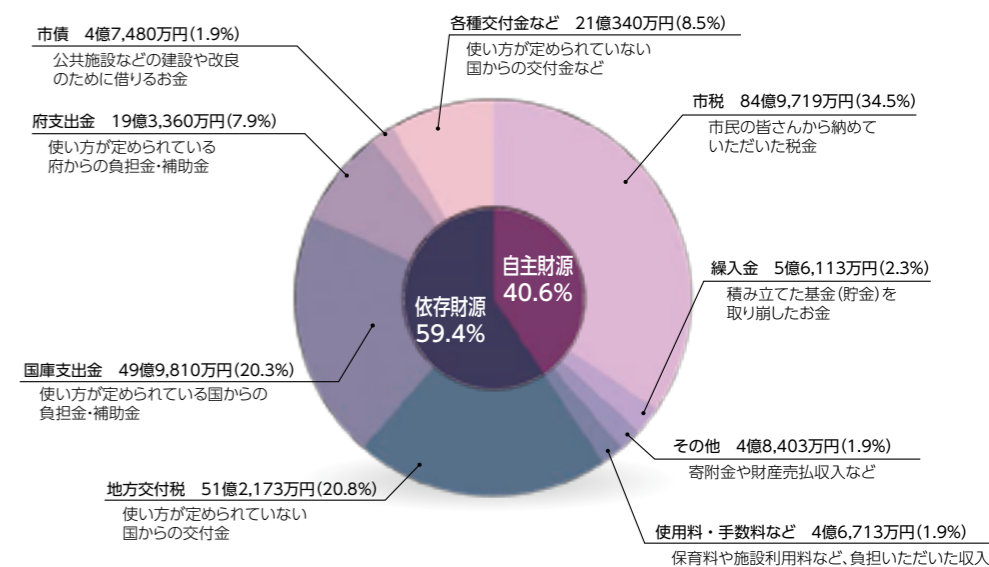
歳入の柱となる市税は、新型コロナウイルス感染症の影響があった令和4年度から緩やかに持ち直す見通しで、対前年度比1.9%増の84億9,719万円を計上しています。

借金である市債は、消防広域化(※1)を実施する際に必要となる整備事業に対する負担金へ対応するため、対前年度比9.6%増の4億7,480万円を計上しています。

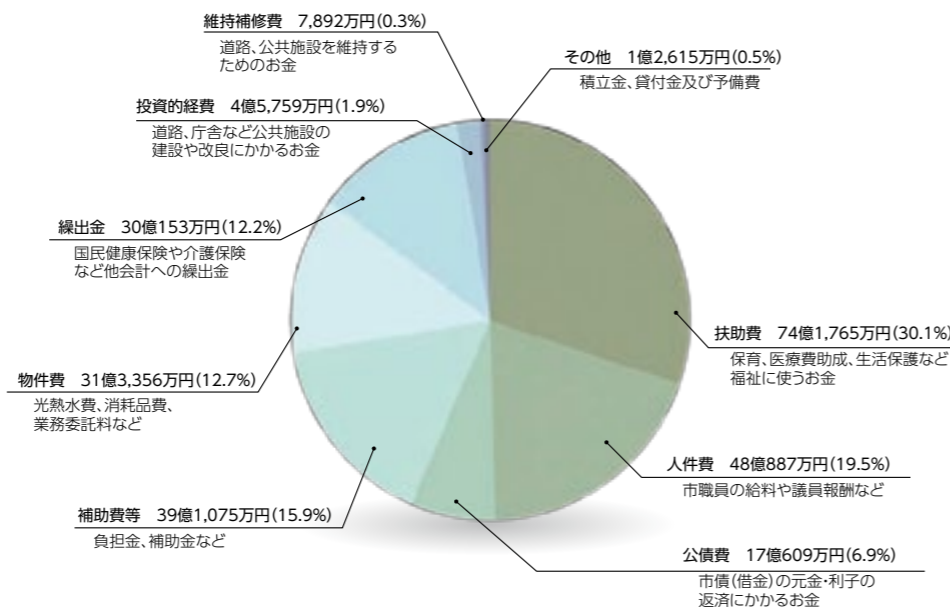
歳入のうち、市税などの自主財源は全体の40.6%、地方交付税などの依存財源は59.4%を占めており、国や府などに依存した財政構造となっています。

(※1)消防広域化については、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、富田田市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村、柏原羽曳野藤井寺消防組合との間において、令和4年1月に「指令センター改修事業(広域化改修)の共同実施及びはしご車の共同整備に関する基本協定」を締結、令和4年5月に大阪南消防広域化協議会を設立し、現在協議を進めています。今後8市町村の議会議決、大阪府の許可を経て正式決定となるものです。

【歳入 246億4,111万円】



【歳出 246億4,111万円】



歳出

令和5年度の歳出総額は、扶助費の増加、光熱費の高騰や物価高の影響による物件費の増加、消防広域化を実施する際に必要となる整備事業に対する負担金の計上により投資的経費が増加したことから、対前年度比1.8%増の246億4,111万円となっています。

市の借金を返済するための公債費は、過去に借り入れた臨時財政対策債などの元金返済が終了したことから、対前年度比3.8%減の17億609万円を計上しています。

歳出を、行政目的に着目した「目的別」で見ると...

▼歳出の目的別構成比

民生費  99億8,084万円 (40.5%) 生活保護、子育て支援、高齢者、障害者福祉など	総務費  70億5,562万円 (28.6%) 市役所運営、防犯や災害対策、租税に関するものなど	衛生費  18億6,331万円 (7.6%) 健康推進や病気の予防、ごみ処理など	教育費  18億3,280万円 (7.5%) 幼稚園・小中学校教育、生涯学習、スポーツ振興など	公債費  17億609万円 (6.9%) 市債(借金)の元金・利子の返済にかかるお金
消防費  11億1,971万円 (4.6%) 消防組合や消防団の活動など	土木費  5億4,789万円 (2.2%) 道路や公園の整備、交通安全対策など	農林水産業費 商工費  2億573万円 (0.8%) 農業や商工業の振興など	議会費  2億357万円 (0.8%) 市議会の運営	諸支出金 予備費  1億2,555万円 (0.5%) 預金利子などの積立など

※予算書などの資料は、市役所1階情報交流ひろば「ふらっと」、市ホームページで閲覧できます。

